

品 名 LED チャンネル文字

はじめに

このマニュアルは LED チャンネル文字の安全かつ確実な取り付けを目的としています。施工前に必ず全項目を確認してください。

お客様へ

- ご使用前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。
- 本説明書は大切に保管してください。

施工店様へ

- 施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

安全上のご注意

下記のご注意を守らずに発生した事故・故障について、弊社では責任を負いかねます。施工業者様および施主様にて十分にご注意の上、施工・使用をお願いいたします。ご不明な点や異常が見られた場合は速やかに施工店または弊社サポートセンターへご連絡ください。



警告

人身事故・重大事故を防ぐため必ず守ること

感電注意

- 施工やメンテナンスを行う前に必ず電源を切ってください。
- 通電中に配線や接続部に触れると感電の恐れがあります。

配線作業の資格者制限

- 電気配線工事は必ず有資格者が行ってください。
- 資格を持たない方が配線作業をすると、感電や火災事故の原因となります。

トランス（DC 電源）の使用

- LED チャンネル文字は必ず指定された 12V または 24V の専用トランス（DC 電源）を使用してください。
- 指定された専用トランス以外を絶対に使用しないでください。
- 誤ったトランスを使用すると、火災や製品の破損の危険があります。

AC 電源への接続禁止

- チャンネル文字を AC 電源に直接接続しないでください。
- 製品を AC 電源に直接接続すると、火災や感電、製品の破損など重大な事故の恐れがあります。
- 必ず指定された DC 電源を介して接続してください。

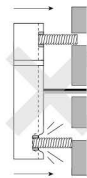


注意

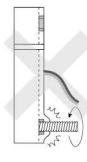
製品損傷・故障・トラブルを防ぐため守ること

取扱いは丁寧に

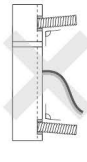
- 製品の取付け時や運搬時は丁寧に扱ってください。強い衝撃や振動を与えると故障の原因となります。



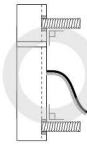
無理な押し込み



ボルトの締めすぎ



斜めの締め込み



正しい取り付け

防水対策について

- 屋外設置の場合、防水・防滴対策を十分に行い、配線や接続部分に水分が侵入しないよう配慮してください。

LED 点灯確認

- 取付け・施工後、電源を入れる前に必ず配線の正しい接続を再確認してください。
- 配線を誤ると LED が点灯しない、破損する恐れがあります。

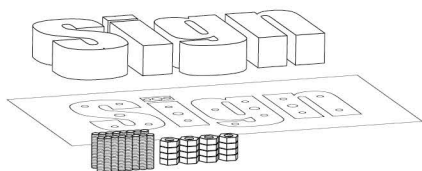
無理な取付けの禁止

- ナットやボルトを過度に締めすぎないようにしてください。
- 強引な取付けや斜めに押し込むと製品の破損や LED 不点灯の原因となります。

定期的な点検とメンテナンス

- 施工後は定期的（推奨：年 1 回程度）に点検を行い、配線の劣化・LED の点灯状況・接続部分の状態を確認してください。

取り付け方法

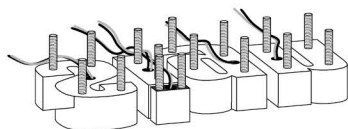


STEP1：内容物の確認

製品・付属品がすべて揃っているか確認してください。

- チャンネル文字本体
- 取り付け用ボルト・ナット類（※製品によっては、ナットは付属しません。）
- トランス（DC 電源）

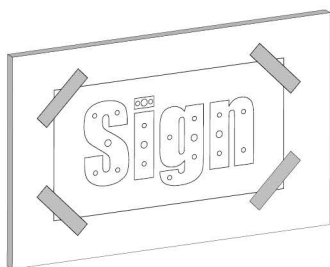
※不足がある場合は施工を中断し、当社までご連絡ください。



STEP2：ボルト取り付け

各文字の背面にボルトをしっかりと取り付けます。

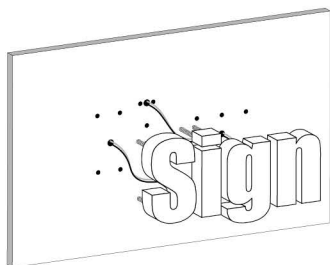
- 締めすぎに注意してください（破損原因となります）。
- 取り付け後、ボルトが垂直であることを確認してください。



STEP3：下穴の準備

壁面に付属の原寸型紙を使い、正確に穴の位置を決定しマーキングします。

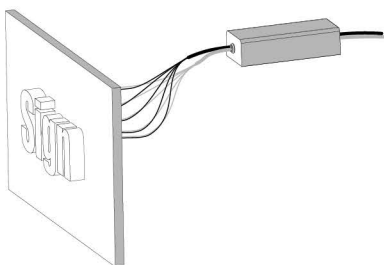
- 穴あけの位置に間違いがないか再度確認してください。
- 穴あけ後は粉塵を除去し、平滑な面に整えてください。



STEP4：LED チャンネル文字の設置

文字を壁面の下穴位置に慎重に挿入します。

- 配線を壁裏に通し、無理に押し込まないよう注意してください。
- 文字が壁面と平行であることを確認してください。

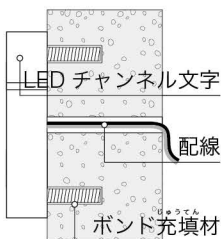
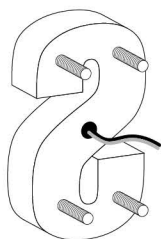


STEP5：配線接続

トランス（DC 電源）と LED チャンネル文字からのケーブルを指定の方法で接続します。

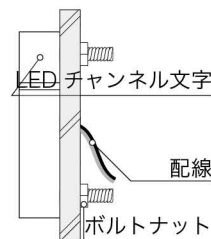
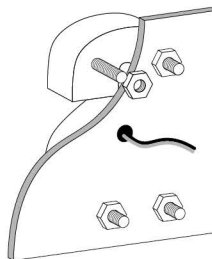
- 各配線を色分け通り接続してください。
- 配線距離は 1.5m～2.0m 以内を厳守してください。
- AC 電源をトランスに直結しないよう厳重注意してください配線を壁裏に通し、無理に押し込まないよう注意してください。

● ボルト出しの場合



取付壁面はコンクリートを想定

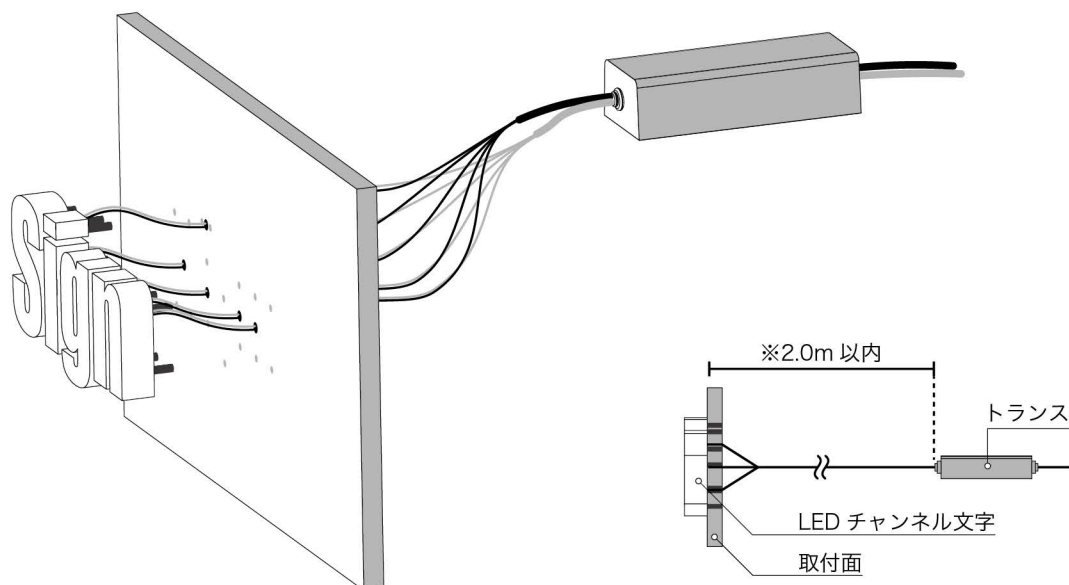
● ボルト出しナット止めの場合



取付壁面は軽量鉄骨を想定

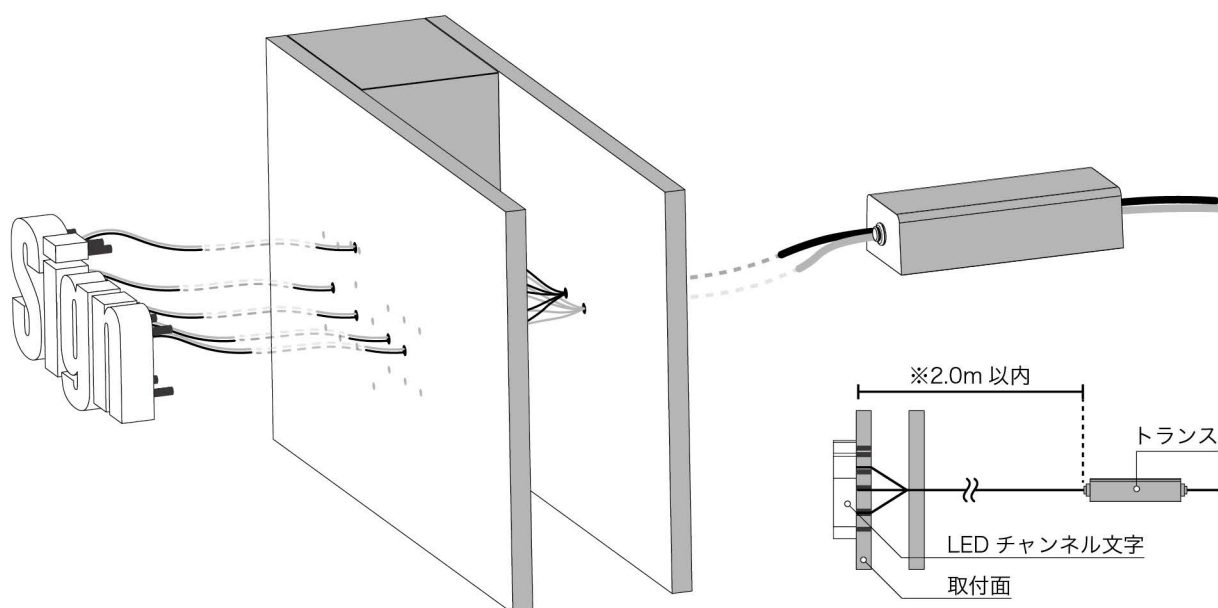
先行配線が不要な場合

商品到着後に壁の裏側にアクセスできる場合は、事前に配線を行う必要はありません。DC 電源と製品から出ている各配線の色分けに従って付属の端子に接続してください。



先行配線が必要な場合

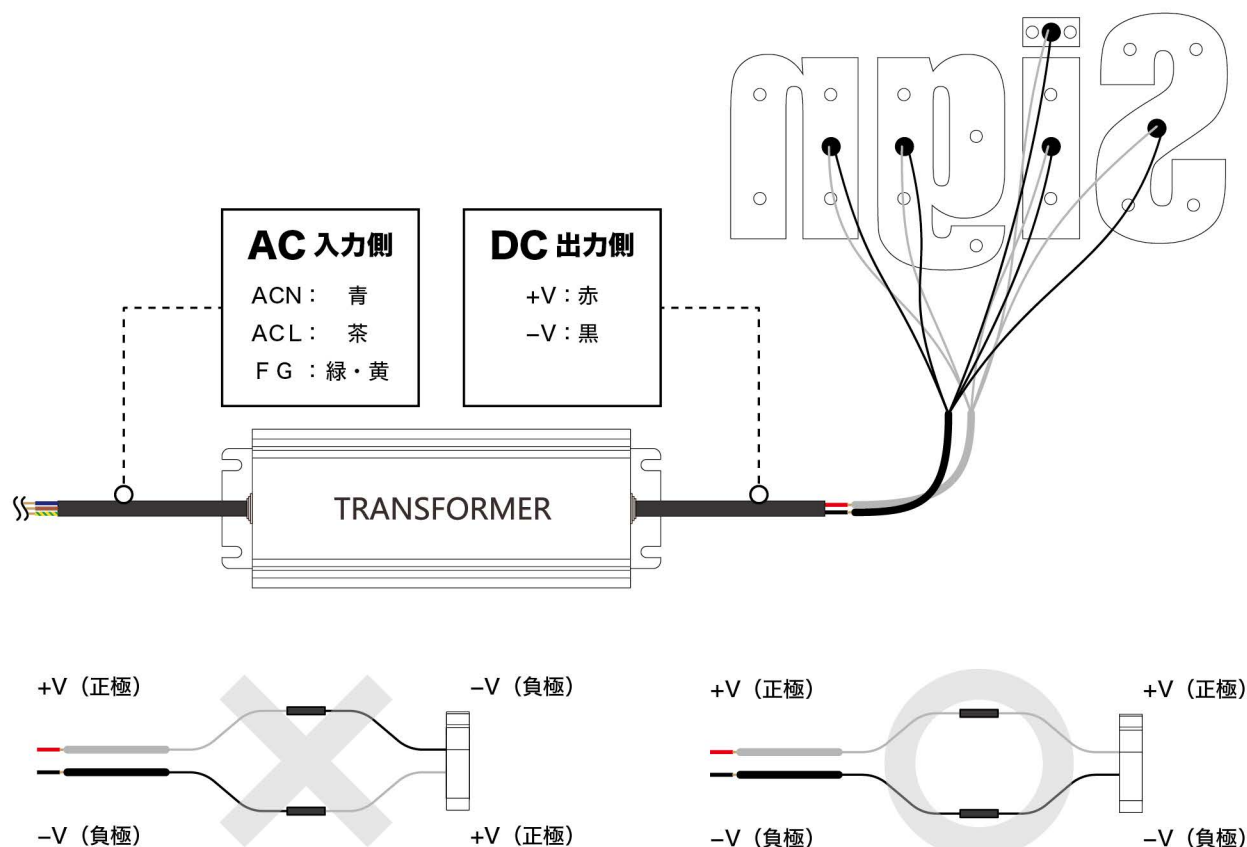
商品到着後に壁の裏側にアクセスできない場合は、あらかじめ先行配線を行う必要があります。電源の位置、ボルト位置を記した原寸図と配線を工事スケジュールに合わせて事前にお送りしますので、図のように壁の内部に配線を準備しておいてください。製品が届き次第、壁表で配線を接続し、壁裏側へ落とし込んでください。



※チャンネル文字からトランス（DC 電源）までの配線距離が長くなると、電圧降下が発生し、正常な点灯に影響を及ぼす恐れがございます

トランス（DC 電源）への接続方法

AC 電源を、DC12V や DC24V に変換するトランス（DC 電源）には、入力側と出力側があります。入力側（AC）は、L（ライブ）と N（ニュートラル）にそれぞれ電源線を接続し、必要に応じてアース（FG）もつなぎます。出力側（DC）は、+V が正極（+）、-V が負極（-）です。LED や機器の極性に合わせて正しく接続してください。**※通電前に必ず極性と電圧をテスターで確認してください。**



株式会社 **グラフィックソリューションズ**
鹿児島県鹿児島市伊敷台2-17-1 深江ビル1F
<https://www.graphic-solutions.jp>

製品に関するお問い合わせは弊社へ



099-295-3444

平日10:00 - 17:00

土・日・祝日及び年末年始は除きます。